

皆様こんにちは

海星青谷会東京支部支部長の文学部英文科 19 回生の小松由美子です

昨年、右も左も全くわからない状況でお役を引き受けさせていただいてこの一年、前役員や本部の皆様のお力をお借りつつ、同じようにお役を引き受けてくださったマリア様の様に優しく慈悲深い方々8 名となんとかお役目を果たしてまいりました。

昨年度の活動と致しましては、春には、地区会として徳川家康ゆかりのランチ会と近代美術館での絵画鑑賞。夏には、西洋美術史講座。秋には、今年 11 月開催の東京支部同窓会下見ツアー。そして 3 月には、銀座にて薬膳講座を開催し、参加してくださった方々からは大好評でした。食の大切さを学ばせていただきました。ただ、参加者が少ない事が寂しく、支部の在り方を考えさせられました。

次に、続けてまいりましたマダガスカル募金についてですが、皆様のお力で昨年度も 5 万円をご寄付することができました。

ここで悲しいご報告ですが、マダガスカルで活動を続けていらしたシスター牧野が昨年秋に現地の皆様に看取られて天に召されました。シスター平間も昨年夏に足の手術のため帰国されました。したがって、マダガスカル募金活動は本年度をもちまして、一区切りとさせていただきたいと存じます。

大切な話をもう一つ、大学の閉校に伴い、東京支部といたしましては、今後の在り方について支部の皆様のお考えを伺って検討していきたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願い致します。私個人の考えと致しましては、本部一本化の方向で、新しい形で活動ができればよいのではないかと考えております。

それから、今年の 11 月 21 日金曜日、12 時から東京銀座のポールボキューズにて 19 回目の東京支部同窓会を開催いたします。アルムネーにも記載させていただきましたが、会員皆様どなたでも是非ご参加いただきたいと思いますと思っております。詳しくは、ホームページに 7 月中旬お申し込み要項を掲載致しますので大勢のご参加をお待ちしております。

最後になりましたが、大学並びに皆様の益々のご健勝を祈念致しまして挨拶に変えたいと存じます。ありがとうございました。